



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2005.08.15

No. 28 - 44

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会
〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office@alpajapan.org

「現代科学 技術と安全」

東京工業大学

工学部にて講演

2005年7月6日、東京工業大学工学部の総合科目「現代科学 技術と安全」の授業の一環として、日乗連 AA 委員会、館野委員長による講演が1時間半に渡り行なわれました。これは同大学において現代社会における先端技術の安全問題について外部講師を招いて毎年行なわれているもので、航空以外からは、原子力発電、遺伝子工学、化学プラント、薬品製造、建築工学などの各分野における安全の専門家により講演が行なわれています。これらは正式な授業として扱われており履修した学生には単位が与えられます。

航空のテーマは「航空事故調査の立場から見る社会と安全」と題し、1) 代表的な事故事例、2) 各国の事故調査制度、3) パイロット組合による事故調査、4) 航空事故と犯罪捜査、5) ヒューマンファクター、6) 安全報告制度 等について講演しました。

受講した学生数は過去最高の300名を超え、講演内容についても大変高い評価を受けました。そして「事故調査における刑事捜査の問題、ヒューマンエラー、責任追求指向の弊害」等に関して多くのコメントが寄せられ、日航706便事故裁判に関しては「控訴棄却または無罪を望む」との感想も寄せられました。一方、日本の事故調査委員会の抱える問題や、日本における犯罪捜査に対する批判の声も聞かれました。

日乗連では今後もこの様な対外的な活動を積極的に行い、安全問題について広く社会に理解を求める活動を進めて行きます。

